あおぞら 社協ニュース No.124

自宅で最期まで生きられる地域に ～2016年度総会～

壱岐南校区社会福祉協議会は、4月8日に壱岐南公民館で総会を開催しました。

事業報告・決算、事業計画・予算案はすべて承認され、今年度の活動がスタートしました。

いま、高齢者の在宅生活を支援するため、地域住民がバックアップしながら在宅医療・看護・介護が連携しあう「地域包括ケアシステム」といい新しい方向性が提起され、全国的に取り組まれています。

そうしたなかで、社会福祉協議会としてどのような活動をしていくのか、検証する時期にあると思われます。

今年度は次のような事業を中心に活動します。

☆「地域包括ケアシステム」の継続的学習

現在校区では「地域包括ケア壱岐南モデル準備室」が開設され、その歩みがスタートしています。（※別項参照）

社会福祉協議会として、どんな役割を果たしていくべきなのか、学習を続けます。

☆民生員・児童委員との懇談会の実施

高齢化が進むなか「孤独死」への対応や、認知症の当事者に寄り添った正しい理解の普及、そして地域包括ケアシステムへの関わりなど、社会福祉協議会事務局員と民生員児童委員が連携することが需要であると認識しています。

☆ふれあい配食

76歳以上の一人暮らし、または76歳以上の方だけでお暮らしの方々を対象に、今年度も6月・11月・2月にお弁当をお届けします。お弁当は配食ボランティアと事務局員が心を込めてつくります。

☆ふれあいネットワーク交流会

高齢の方や障がいのある方子育て中の方などを、地域で見守ったり日常生活のお手伝いをするなど、自治会を単位として地域住民相互が助け合う地域づくり活動を「ふれあいネットワーク」といいます。

今年度も6月と1月に交流会を開催します。

☆ふれあいサロン研修会

一人暮らしの高齢者が増加するなか、高齢者がつどい・学び合い・語り合う、ふれあいサロン活動の充実が期待されています。現在校区では、8ヶ所のサロンが活動しています。

情報交換や活動の充実のために、9月と3月に研修会を実施します。

配食ボランティア懇談会

3月11日壱岐南公民館で、平成27年度ふれあい配食事業のボランティアの皆さんと社協事務局員とで一年の労をねぎらい、総勢33人で懇談会をもちました。

会食の後ビンゴゲームを楽しみ、利用者の方からいただいたアクセサリーもお渡しすることができました。

＊平成28年度ふれあい弁当の日程

今年度も校区内を3グループに分けて左記の日程で実施します。いずれも月曜日です。

第1回目
6月6日・13日・20日

第2回目
11月7日・14日・21日

第3回目
2月6日・13日・20日

＊ふれあい弁当グループ

A＝野方団地・野方南1区
橋本・藤ヶ丘

B＝野方南台・野方台団地
野方南2区・野方南3区
野方南4区・萩ヶ丘

C＝戸切・壱岐団地南
橋本ニュータウン

地域包括ケア 壱岐南モデル準備室

地域包括ケアシステムとは、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住みなれた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、住まい・予防・医療・介護・生活支援が一体的に提供されるシステムをいいます。

壱岐南校区の高齢化率は、昨年末現在34・1％で、高齢化対策が急がれます。幸い校区には多数の医療機関や介護事業所があり、協力体制も確立された恵まれた地域といえます。

この準備室は、今年度1年をかけて地域包括ケアシステムの事務局をつくっていきます。

これまでに2回開催され、まず地域情報の収集という課題が打ち出されました。

3つの自治会をモデルとして、役員会でニーズ調査の提案をしていきます。「地域のことは地域が一番知っている」と考えられるため、まず自治会に相談となりました。自治会員だけでなく未加入者もニーズ調査の対象となることから組長・班長に加え、ご近所情報も必要になります。みなさんのご協力をお願いします。

一人暮らしになっても困らない！「男の料理教室」参加者募集

腕に覚えがあるなしに関係なく料理の基本から丁寧に教えます。「男の料理教室」ですが女性の参加も大歓迎。

みんなでわいわい語り合いながら、料理教室で人とのつながりをつくろう！

◎日時　原則偶数月の第4月曜日午前中
◎会場　壱岐南公民館
◎会費　1000円
申込は公民館まで

◉事務局員を募集しています

社会福祉協議会では、地域の福祉活動に興味のある方を募集しています。

ぜひご連絡ください。

【連絡先】新里
☎0820-27-0937

ふら～とカフェだより 熊本に募金

5月1日に開いた「ふら～っとカフェ」で、熊本自身支援募金を行いました。毎回の運営資金カンパと合わせて2万2086円が集まり、西日本新聞を通して被災した皆さまにお届けすることにしました。

また、ケーブルテレビJCOMの取材もありました。当日のカフェの様子は6月16日から30日にかけて「ふくおかまいCOM」という番組で放映されます。なお、カフェでは次回、6月5日に視聴する予定です。

今回の見学・視察の方々は6団体でした。写真は専門学校の学生です。初めての現場での研修で、利用者の皆さんと楽しくお話しをしたり、コーヒーを運んだりと一生懸命でした。

子どもたちもお茶碗を洗ったり、お茶を運んだりと大活躍して、利用者の皆さんに可愛がられています。

西区社会福祉協議会 賛助会員加入のお礼

（平成28年3月1日～4月30日）

個人

高尾　直子・白石　哲郎
白石　聖子・西島ヨシエ
宮薗サチ子・本田千津子
秦　芳宣・匿名2人

ありがとうございました。

（敬称略・受付順）

●あなたも賛助会員に！●

社会福祉協議会では、高齢者も若者も、子どもも障がいをもっている人も、みんな快適に暮らせる「あたたかいまち」を住民の皆さんとつくっていきたいと考えています。
活動資金の一助となる「賛助会員」を募集しています。
会費は一口1,000円です。
会費のうち50%は校区社協の、残りの50%は西区社協の福祉事業費として活用します。
趣旨に賛同される方は、公民館窓口に申し込んでください。

◆いきみなみ文壇◆

《俳句》

柿若葉快気祝いの品届く
トンネルを抜けて若葉の濃くなりぬ
（橋本ニュータウン　福田　萬三）

《川柳》

地震テロ畳で死ぬるか不安です
原爆の恨みは軍部の発端に
軍備持つ使ってみたい
（壱岐団地南　森近　健治）

第24回 校区シニアグラウンドゴルフ大会

老人クラブ連合会は、5月7日に壱岐南小学校と戸切公園グラウンドを会場にして『第24回校区シニア・グラウンドゴルフ大会』を行いました。

前日は雨模様で心配された天気も、参加者の熱意が天に届いたのか、すっかり晴れ上がり汗ばむほどの陽気でした。

121人の若武者（？）は、この陽気のなかで熱い戦いをくりひろげ、次の方々が入賞されました。（敬称略）

優　勝　池上文代（玉の井会）
準優勝　橋本　榮（壱岐南長寿会）
第3位　有馬駿爾（野方福寿会）
第4位　古川忠徳（野方福寿会）
第5位　大浦宗則（野方福寿会）

（老人クラブ連合会）

編集後記

熊本地震からひと月がすぎましたが、収束する気配はまだないようです。福岡でも大きな揺れを感じました。11年前の西方沖地震を思い出された方も多かったことでしょう。

全国から義援金が寄せられボランティアが駆けつけ、復興への取り組みがはじまっています。

「息の長い支援を」といわれますが、東日本大震災と合わせて、しっかり支援していきましょう。